

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



商工中金

2026年4月2日  
商工中金

## 「ありたい姿アワード」の開催について ～社員発の企画の提案を通じ、企業変革と顧客価値向上を推進～

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）は、2026年3月10日、全社で取り組んできた「パーパスワークショップ」の集大成として、「ありたい姿アワード」を開催しました。

本アワードは、民営化という大きな転機を迎えた商工中金が掲げる PURPOSE「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」の実現に向け、「変化の主役になろう」をテーマに、お客さまの課題解決および企業変革につながるアイデアを全社員から募り、優れた取組みを表彰するものです。

商工中金では、2022年に「PURPOSE・MISSION」を制定して以降、これを理念に留めることなく、全役職員が日々の業務と結びつけて考えることを目的に、パーパスワークショップを継続的に実施してきました。今回のアワードは、その成果を具体的な行動や企画として提案し、次の実践に繋げる場として位置付けています。

当日は、全国から選抜されたチームが登壇し、「お客さまの課題解決にどのように貢献できるか」「商工中金としての組織価値をいかに高めるか」という視点から、実践を見据えた提案が行われました。



本アワードで選出されたアイデアは、2026年3月6日に公表した、[「長期戦略・変革プラン ～集めて・つなげて・価値を創る 中小企業経済圏～」](#)と連動させ、今後の企業変革に向けた取組みに順次活用していく予定です。

商工中金は、中小企業経済圏の拡大・活性化を通じた PURPOSE の実現を目指し、お客さまとともに考え、ともに創り、ともに変わりつづける組織への変革を進めてまいります。